



2021年12月16日

各 位

会 社 名 岡藤日産証券ホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 二 家 英 彰
(コード番号：8705)
問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 常務取締役経営企画室長 近 藤 竜 夫
電 話 03-6759-8705

子会社の現物配当による孫会社の異動に関するお知らせ

当社の連結子会社である日産証券株式会社（以下「日産証券」という。）は、本日開催の取締役会において、同社が保有する日産証券システムソリューションズ株式会社（以下「日産証券SS」という。）の全株式を当社へ現物配当することを決議いたしました。

これにより、当社は日産証券SSの全株式を直接保有することとなり、孫会社の異動が生じますので、下記の通りお知らせいたします。

1. 子会社の現物配当（孫会社の異動）の理由

当社グループは2020年10月1日付で当社を株式交換完全親会社、日産証券を株式交換完全子会社とする株式交換により経営統合いたしました。これにより、日産証券の子会社である日産証券SSは当社の孫会社（連結子会社）となりました。

本経営統合は両社がグループ会社として一体となることで経営基盤の強化を図り、競争力拡大に資することを目的としており、グループの事業再編、組織変更等を通じて効率化を促進してまいりましたが、その一環として、日産証券保有の日産証券SSの全株式を当社へ現物配当を行うものであります。

日産証券SSは2019年11月の設立以降、日産証券の子会社として、システムの運用・保守、貸金業等を行ってまいりましたが、本年10月に当社がシステム子会社であるNSシステムズ株式会社を設立し、システム関連業務を同社へ集約したことから、現在は海外法人に対するデリバティブ取引のマージンファイナンス等の貸金業を中心に行っております。

なお、日産証券SSは準備が整い次第、商号を日産証券ファイナンス株式会社（仮）に変更する予定です。

2. 日産証券の剰余金の処分について

日産証券はその他利益剰余金及びその他資本剰余金を原資として、剰余金の配当（現物配当）を実施いたします。

(1) 配当財産の種類及び帳簿価額の総額

当社に対する配当財産の種類は、金銭以外の財産（以下に掲げる普通株式）であり、直前の帳簿価額の総額は以下の通りとなります。

会社名	株数	持株比率	帳簿価額
日産証券システムソリューションズ株式会社	1,200株	100.0%	60,000千円

(2) 当社に対する配当財産の割当てに関する事項

現物配当の効力発生日時点において、日産証券の発行済株式の全てを有する当社に対して、配当財産の全てを割り当てます。

(3) 当該剰余金の配当がその効力を生ずる日

2021年12月24日（予定）

3. 現物配当を行う会社の概要

(1) 名称	日産証券株式会社
(2) 所在地	東京都中央区日本橋蛸殻町一丁目38番11号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 二家 英彰
(4) 事業内容	第一種及び第二種金融商品取引業、商品先物取引業等
(5) 資本金	1,500百万円
(6) 設立年月日	1948年1月13日
(7) 大株主及び持株比率	岡藤日産証券ホールディングス株式会社（100.0%）

4. 異動する孫会社の概要

(1) 名称	日産証券システムソリューションズ株式会社 ※日産証券ファイナンス株式会社（仮）へ商号変更予定
(2) 所在地	東京都中央区日本橋蛸殻町一丁目38番11号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 平尾 友亮
(4) 事業内容	貸金業等
(5) 資本金	35百万円
(6) 設立年月日	2019年11月29日
(7) 大株主及び持株比率	日産証券株式会社（100.0%）

5. 日程

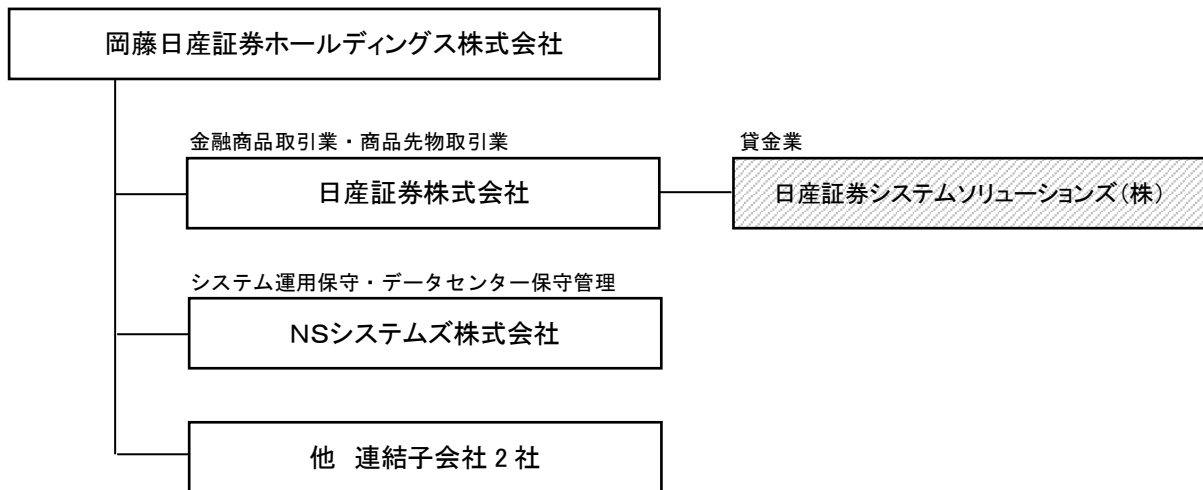
日産証券株式会社 取締役会決議日	2021年12月16日
日産証券株式会社 臨時株主総会決議日	2021年12月24日（予定）
効力発生日（現物配当）	2021年12月24日（予定）

6. 今後の見通し

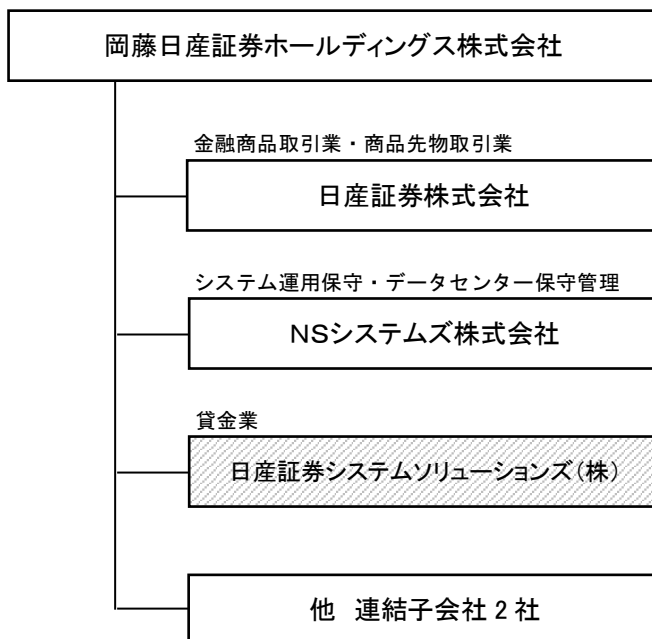
本件は当社グループ内の取引であり、当社及び連結の純資産に変更を生じさせるものではなく、業績に与える影響はありません。

(参考) 現物配当前後の当社グループ概要図

【現物配当前】 2021年12月16日現在



【現物配当後】 2021年12月24日時点 (予定)



以 上